

有機農業

農薬・化学肥料の不使用・使用低減

温室効果ガスの削減・吸収

スマート農業省力化技術

食品ロス削減

国産、地場産の供給拡大

その他

農事組合法人 大久保農園（茨城県久慈郡大子町）



【生産概要】（令和4年産）

水稻 28ha（うち有機栽培 60a）

そば 1ha 施設園芸 12a

露地野菜 15a

【経営概要】 役員：3名 従業員：3名

代表者：大久保 秀和

2006年「お米日本一コンテストinしずおか」で最優秀賞を受賞

【取組内容】 オリジナル有機肥料による土作り水田ごとの地力に合わせた品種選び

■ 有機農業に取り組んだきっかけ

従来から特別栽培米には取り組んでいたが、2017年、稲作の先輩からの勧めもあり、有機米の取り組みを始めた。

■ 取り組みの効果・課題

効果：農薬や化学肥料等を使用しないため、その分、慣行栽培より資材費が掛からない。JAS認証を取得している農園としての宣伝効果が大きい。

課題：農薬に頼れないため、除草作業等の手間がかかる。作業に伴う労働力の確保に苦労している。

■ 今後の取り組みについて

後継者を育成しながら、面積は小さくても有機農業の取り組みは続けたい。今後、各種スマート農業技術の導入で、有機栽培に取り組む農家が増加すると思われるため、価格競争が生まれることを危惧している。慣行栽培米との価格差が大きいいため、安心して生産できるよう販路の確保が課題になると思う。

事務所所在地：茨城県久慈郡大子町山田37

電話番号：0295-72-4210

HPアドレス：<http://www.okubo-farm.com/>